

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	介護者の細かな情報を介護支援専門員に報告し、介護計画に反映させる事が出来ていない。	介護支援専門員と介護スタッフと情報の共有を徹底し介護計画に反映していく。	定期的なサービス担当者会議の他に、介護支援専門員が細やかな現状把握を行い、また介護リーダーが現場の情報をまとめ、介護支援専門員に報告し介護計画の見直しに反映させていく。	12 ヶ月
2	12	看取り介護について、職員教育を行い協力も得られつつあるが、未だ方針が統一されておらず、実施に至っていない。	看取り介護について、事業所内での方針を統一し、実施に向けた取り組みを行う。	終末期に向けたターミナルケアの職員教育をより徹底し、実施に向けて法人にも理解、協力を要請し、事業所方針を統一化していく。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。